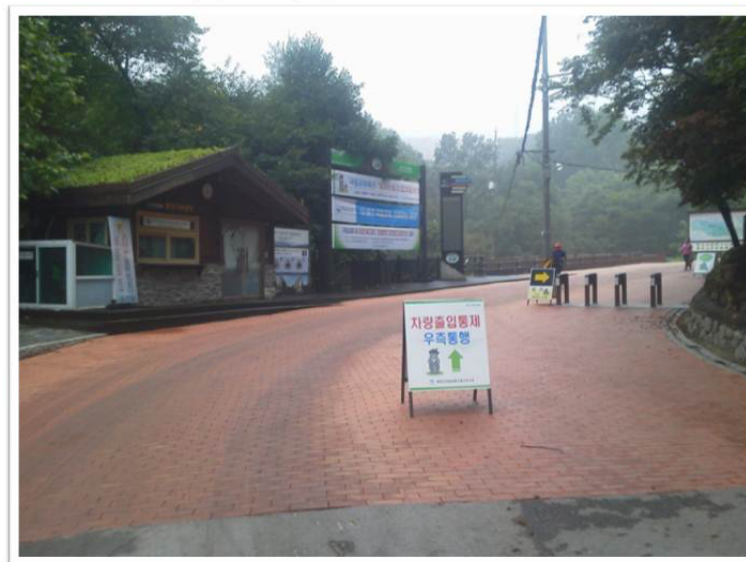




北漢山国立公園登山口の登山用品店



国立公園登山口のゲート



雨天時は入山が規制される

北漢山国立公園の登山口



平日であるが、多くの登山者が登山を楽しんでいた。

緊急通報ポスト



緊急通報ポストでの電波状況



ローミング状況でもアンテナは5本立つ

北漢山国立公園の登山道



随所に道標と動植物の解説プレートが整備されている

北漢山国立公園 消防山岳救助隊詰め所



すぐ近くには国立公園管理財団の救助隊の事務所がある。

国立公園管理財団の救助隊事務所



救助資機材



2分割の救助用担架 岩場と雪上兼用である。重量は約5キロで軽量である。

国立公園安全管理担当職員救助力量強化教育研修会



ペツルIDなどの救助資機材は昨年まで配備されていなかったが、国立登山研修所で研修を受けて、有効性を確認して帰国。すぐに導入して、訓練を重ねていたようである。

救助資機材



救助用担架の岩場での救助訓練

救助資機材



雪岳山国立公園管理公団救助隊オリジナルのレスキューハーネス
背負って岩場を登下降すると同時に、ヘリコプターでピックアップにも対応している。

救助資機材



雪岳山国立公園管理公団救助隊オリジナルのレスキューハーネスの使用例